

## 令和7年度事業報告

当財団では設立以来32年、「ARTS FOR EVERYONE（芸術を地域の方に、地域の方のために）」をスローガンに、心豊かで潤いと活力に満ちた県民生活を実現するため、文化芸術に関する各種事業を積極的に推進することにより県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することにより自主的な活動を支援し、人と人の交流、地域の活性化を図ってきました。

これまでの文化芸術及び公立文化施設を取り巻く環境の変化を踏まえ、そして、新型コロナ禍での経験と新型コロナ禍後を見据え、令和4年9月に「(公財)鳥取県文化振興財団の6つのミッション」を策定し、併せて県民文化会館及び倉吉未来中心の「公立文化施設」としての目指す方向を「3つのミッション」として明確にしました。

県民文化会館及び倉吉未来中心は、実演芸術の鑑賞・情報発信、館・館連携による地域への実演芸術鑑賞機会の創出をはじめ、舞台関係者、鑑賞者や地域の人々との交流が盛んに行われることにより、地域での新たな文化芸術理解者・支援者・実演者の創出や地域の魅力と賑わいが生まれる機能を担ってきました。

また、両館は、それぞれの地域の文化芸術を豊かに維持・発展するという大切な「公共の役割」を担い、市町村・市町村劇場及び地域の実演家・団体等と密接に結びついて、地域の方々に文化芸術、とりわけ実演芸術が日常生活の一部としてすぐそこにあるような環境づくりに取り組んできました。

### 公1：文化芸術に関する各種の事業を推進することにより、県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することにより、自主的な活動を支援し、人と人との交流、地域の活性化を図るための文化芸術振興事業

当財団は、文化芸術に関する各種の事業を推進することにより、県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することで、自主的な活動を支援し、もって心豊かで潤いと活力に満ちた県民生活の実現に寄与することを目的としており、この目的を達成するために、「文化芸術事業の基本方針」に掲げる重要項目・事業体系を踏まえて、その実現のための各種取り組みを実践し、文化芸術事業を推進しました。

また、「管理運営業務の基本方針」に掲げる重要項目及び上記を踏まえつつ、「文化芸術振興を図る拠点施設」である鳥取県立県民文化会館及び「人と人との交流を促進し、地域の活性化を図る」ための鳥取県立倉吉未来中心の管理運営を行い、施設の設置目的や特性を活かした文化振興に関する事業を積極的に実施するとともに、県民に広く活動の場を提供しました。

なお、施設の管理運営に関しては、指定管理者に指定されており、鳥取県と管理運営に関する協定等を締結の上、これを遵守してきました。

## 1 文化振興財団事業【決算額 72,844千円】

### (1) 鑑賞プログラム（決算額 33,257千円）

#### STAGE 3

#### ア 鑑賞公演

県内の文化芸術振興において鑑賞機会の提供及び鑑賞者の育成は不可欠であり、そのためにも上質な舞台公演鑑賞の機会を県民に提供していくことが重要です。全国トップクラスの機能を備えた県民文化会館梨花ホール、倉吉未来中心大ホール、その他県内の文化施設を活用し、指定管理事業に加え国内外の優れた舞台芸術を鑑賞する場を幅広く提供しました。

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数
1	スイス・ロマン管弦楽団 × HIMARI 鳥取公演	7月12日(土)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,914人
2	新日本フィルハーモニー交響楽団 米子公演	7月19日(土)	米子市公会堂 大ホール	768人
3	野村万作・萬斎 狂言公演	9月5日(金)	米子市公会堂 大ホール	1,004人
4	B→C山本耕平 テノールリサイタル	9月27日(土)	米子市文化ホール メインホール	491人
5	新日本フィルハーモニー交響楽団 アンサンブルコンサート 境港公演	11月2日(日)	境港市文化ホール	200人
6	大阪フィルハーモニー交響楽団 ハッピーニューイヤーコンサート2026	令和8年 1月10日(土)	エースパック未来中心 大ホール	1,378人

7	ヨーロッパ企画 第44回公演 「インターネ島エクスプローラー」	令和8年 3月1日(日)	エースパック未来中心 大ホール	672人
8	春風亭一之輔 独演会 in 鳥取&倉吉	鳥取：令和8年 3月13日(金)	とりぎん文化会館 小ホール	450人
		倉吉：令和8年 3月14日(土)	エースパック未来中心 大ホール	850人
8事業9公演（東部2公演、中部3公演、西部4公演）				7,727人

## イ 特別共催事業

### (ア) 報道機関（マスコミ）特別共催事業

	事業名（公演名）	開催日	開催場所	入場者数	主催
1	劇団四季ミュージカル「赤毛のアン」	4月29日	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,562人	(株)新日本海新聞社
2	日本海新聞発刊50周年記念事業 舞台「大誘拐 ～四人で大スペクタクル～」	10月19日	エースパック未来中心 大ホール	910人	(株)新日本海新聞社
3	日本海新聞発刊50周年記念事業 ミュージカル「クリスマスキャロル」	12月13日	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,008人	(株)新日本海新聞社
4	日本海新聞発刊50周年記念事業 千住真理子デビュー50周年&千住明デビ ュー40周年 千住真理子ヴァイオリン・リサイタル スペシャルゲスト・千住明	12月14日	米子市公会堂 大ホール	1,070人	(株)新日本海新聞社
5	日本海新聞発刊50周年記念事業 ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル 2026	令和8年 2月1日	米子コンベンションセン ター 多目的ホール	1,208人	(株)新日本海新聞社 (株)山陰放送
6	大和証券グループ presents 辻井伸行 日本ツアー2026《抒情と熱情》	令和8年 2月14日	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,929人	日本海テレビジョン放送(株)
6事業6公演（東部3公演、中部1公演、西部2公演）				7,687人	

### (イ) 一般団体特別共催事業

	公演名	開催日	開催場所	入場者数	主催
1	大萩康司×朴葵姫 ギターデュオ・リサイタル	4月27日	米子市文化ホール メインホール	226人	(一財)米子市文化財団
2	イ・ヒョク ピアノリサイタル	7月6日	米子市公会堂 大ホール	648人	イ・ヒョクピアノリサイタル実行委員会
3	オペラーズ☆コンサート with 谷口伸	7月24日	鳥取市民会館 大ホール	344人	EN+ER 企画
4	2025 鳥取県オーケストラ連盟演奏会 倉吉公演	9月7日	エースパック未来中心 大ホール	320人	鳥取県オーケストラ連盟
5	もっと気軽にクラシック♪ ワンコインコンサート Vol.8	9月15日	鳥取市民会館 大ホール	343人	鳥取アートプロダクション
6	京観世林家創始四百年記念 十四世林喜右衛門 襲名披露能 鳥取公演	10月5日	とりぎん文化会館 梨花ホール	【10/4 鳥取松響会 記念大会】 60人 【10/5 襲名披露能】 315人	鳥取松響会、林能楽会、(株)唐紅
7	ヴァイオリン&ヴィオラ リクエストコンサート	10月5日	境港市文化ホール	276人	(一財)境港市文化振興財団/境港音楽友の会「響」
8	第3回鳥取バロックアンサンブル with 赤津眞言	10月13日	鳥取市文化ホール	285人	鳥取バロックアンサンブル
9	第46回鳥取市交響楽団定期演奏会	10月19日	とりぎん文化会館 梨花ホール	924人	鳥取市交響楽団

10	令和5年度鳥取県文化奨励賞 受賞記念コンサート 至福のクインテット～村上 淳一郎さんをお招きして～	12月28日	とりぎん文化会館 梨花ホール (1階席のみ)	【12/27 公開ハ】 64人 【12/28 本公演】 142人	WORLD MUSIC FRIENDS
11	ソロデビュー25周年 上妻宏光「生一丁！」Tour 2025-2026	令和8年 1月18日	米子市文化ホール メインホール	324人	日本コロムビア、 米子市、(一財)米子市文化財団 [米子市文化ホール]
12	鳥取市アートスタート支援事業 はじめてのこんさーとスペシャル	令和8年 2月11日	鳥取市民会館 大ホール	217人	EN+ER 企画
13	EN+ER 企画10周年 音楽祭☆エンターフェス クラシック音楽の響演	令和8年 2月23日	とりぎん文化会館 梨花ホール	141人	EN+ER 企画
14	第44回 鳥取市少年少女合唱団定期演奏会	令和8年 3月20日	鳥取市文化ホール	359人	鳥取市少年少女合唱団
14事業 14公演 (東部9公演、中部1公演、西部4公演)				4,988人	

(2) とりアート実行委員会等事務局 (県補助事業：第23回鳥取県総合芸術文化祭・とりアート2025)

STAGE 1

STAGE 2

STAGE 3

(決算額 30,285千円)

鳥取県からの補助金を受けて、とりアート2025各事業(企画事業、地域連携事業、次世代育成事業、展示事業)の開催のため、鳥取県総合芸術文化祭実行委員会事務局の運営を行った。

【実行委員会事務局関係】

種別	業務内容
実行委員会	3回の会議を開催し、事業全体に係る実施方針や事業内容及び事業報告等に関する事項等について審議した。
部会	企画・地域連携事業部会(古典)1回、次世代育成事業部会(演劇)2回の会議を開催し、事業の進捗報告及び開催事業について協議した。※その他の事業部会については関係者との協議により事業を推進した。

【参考：実行委員会事業関係】

事業名	開催日	開催場所	入場者数	事業内容
とりアート2025 企画/地域連携事業	令和8年 2月22日	とりぎん文化会館	延べ 700人	若手育成、プロとアマの共演、文化芸術活動の裾野の拡大、県内の文化資源の活用を目的とするダンス公演を実施 公演名：「未来への扉～FUN! FUN! DANCE!～」
とりアート2025 次世代育成事業 (演劇)	①8月2日 ～8月8日 ②9月27日	①鳥取市民交流センターほか (県内4市) ②倉吉交流プラザ	①53人 ②75人	将来を見据えた鑑賞者・活動者の育成、子どもたちの感動と成長の場づくりのため、発表やチャレンジの場の提供 公演名：①「FUN! FUN! えんげき!」 ②「エンゲキのすすめ」
とりアート2025 次世代育成事業 (音楽) *美術館と連携したアートイベント支援事業	10月11日 ～10月12日	エースパック 未来中心 鳥取県立美術館	延べ 1,220人	県立美術館と連携した親子で楽しめるアートイベント事業の実施 公演名：「ワークショップ&コンサート 音と光の動物園」
とりアート2025 開幕式	10月12日	エースパック 未来中心	延べ 300人	とりアート2025の開幕を盛り上げ、多彩な事業の魅力を発信するオープニングイベントを開催
とりアート2025 次世代育成事業 (古典)	令和8年 2月1日	米子市文化ホール	(鑑賞) 567人 (ワークショップ) 320人	能楽の鑑賞・ワークショップを実施 公演名：「FUN! FUN! 能って楽しい!」
とりアート2025 展示事業	11月28日 ～12月28日	鳥取県立美術館 とりぎん文化会館 米子コンベンションセンター	1,274人	県内の多様なアーティスト及びその作品の周知や掘り起こし機会の提供のため、アーティストの作品を県内各地区で巡回展示 事業名：COLOR MIX TORIART2025

**(3) 教育普及プログラム（教育事業）（県補助事業：決算額 9,301 千円）**

鳥取県から補助金を受けて、芸術鑑賞教室（鳥取県芸術鑑賞教室（高等学校・特別支援学校）及び児童生徒を対象とした芸術文化事業（芸術鑑賞教室、青少年劇場小公演、青少年劇場巡回公演）の開催のための事務・事業の運営を行った。

**ア 芸術鑑賞教室**

- ・実施校：11校（高等学校7校、特別支援学校2校、高等専修学校2校）
- ・ジャンル：演劇、オペラ、能楽、音楽
- ・鑑賞者数：3,038人

**イ 児童生徒を対象とした文化芸術事業**

- ・実施校：小・中学校 延べ29校
- ・ジャンル：音楽、演劇、古典芸能
- ・鑑賞者数：5,222人

**2 県民文化会館管理運営事業【決算額 365,785 千円】****(1) 施設の貸与事業（公益目的事業に係る施設貸与：50.0%）****ア 管理事務**

- (ア) 施設設備の維持管理に関すること
- (イ) 利用の許可に関すること
- (ウ) 利用者の応接に関すること
- (エ) 管理状況の報告に関すること

**イ 利用料徴収事務**

- (ア) 利用料の調定に関すること
- (イ) 利用料の収納及び還付に関すること
- (ウ) 利用状況の報告に関すること

**(2) 地域の賑わい創出事業（決算額 2,163 千円）****ア 県民文化会館にぎわい事業**

地域課題に関して相互理解を深め、文化芸術を通じ連携・協働し地域活性を進めていくため外部との意見交換を行う場として、（公財）鳥取県文化振興財団パートナー企業を対象にアートと職を通じて新たな賑わいの創出に繋げるとともに、財団との信頼・調和による実演芸術への深い理解と継続的な支援への醸成を図ることを目的に開催した。

催物名	開催日	開催場所	参加者数	内 容
交流広場 Art Salon (アートサロン) vol.3	5月30日	Art Place SUNABA COFFEE (とりぎん文化会館 併設)	7社 10人	鳥取ゆかりの奏者によるデュオコンサートと地域貢献できる食材を使用したオリジナル付交流会を開催した。 [出 演] 湯浅いづみ(ヴァイオリン) 七澤達哉 (ヴァイオリン) [演奏曲] ・J.ハルトマン：パッサリア ・A.ピアラ：リベルタンゴ ほか

**イ けんぶんファミリープログラム****(ア) ARTS FOR EVERYONE 『アート SQUARE 夢空間』**

施設の特性を活かしながら、誰もが芸術文化に親しむ環境を生み出していくことを目的とし、新規鑑賞者の開拓を図るため、普段コンサートに足を運ぶことが難しい未就学児を抱える親子を対象としたコンサート、およびプロデュース事業「赤毛のアン」エッセンス公演と連携した公演を開催するとともに、終演後にそれぞれ体験コーナーを実施することで、「見る」、「聴く」、「体感する」の3つのアプローチから芸術文化を身近に感じつつ気軽に鑑賞できる場を提供した。

公演名	開催日	開催場所	入場者数	内 容
アート SQUARE 夢空間 vol. 44 クリスマスコンサート	12月21日	とりぎん文化会館 小ホール	203人	[出演] 中原美幸(ソプラノ)、はまべゆかり(おはなし)、綿口裕美子(ピアノ)、湯浅いづみ(ヴァイオリン)、tomo.(打楽器) [内容] 4~6歳を対象としたクリスマスに関連した楽曲の演奏、音楽付きのお話、さらに終演後の楽器体験もできるスペシャルなコンサート
アート SQUARE 夢空間 vol. 45 連携公演 鳥取県文化振興財団プロデュース事業 バレエ「赤毛のアン」エッセンス公演 in 鳥取	令和8年 2月23日	とりぎん文化会館 小ホール	【午前】 217人 【午後】 139人 【体験】 14人	[出演] 鳥取県のバレエダンサー11名 吉田周平(元K-BALLET TOKYO) [内容] 令和6年度に制作上演したバレエ「赤毛のアン」を、気軽にバレエに触れられるよう小作品化した公演

### (イ) とりぎん文化会館ホール探検ツアー

職員による分かりやすい解説とともに、普段見ることが出来ない梨花ホールの舞台裏の設備や機材、上演準備が進む実際の舞台を間近に見ることで、参加者の好奇心をより掻き立て、地域に根差した身近なホールとなるためホール探検ツアーを開催した。

催物名	開催日	開催場所	参加者数	内 容
とりぎん文化会館 「ホール探検ツアー」	11月2日	とりぎん文化会館 梨花ホール	18人	舞台裏の見学 (鳥取チェンバーオーケストラ舞台リハーサル中) 【ナビゲート】 舞台技術室 林原祐二、小川泰人 (1) 特別観覧席・3階客席見学 (2) 楽屋通路見学 (3) 舞台袖・ピアノ庫見学 (4) 照明・音響調整室見学および各操作体験 (5) 奈落見学

### (ウ) みんなのピアノ聴き弾きくらべコンサート

県民文化会館が地域にとって身近で親しみやすい施設となることを目的とし、保有している2種のグランドピアノを活用し、それぞれの特色や魅力を感じる事業を実施した。

催物名	開催日	開催場所	入場者数	内 容
梨花ホールレクチャーコンサートシリーズ vol. 7 「みんなのピアノ聴き弾きくらべコンサート」	9月15日	とりぎん文化会館 梨花ホール	① 99人 ② 102人	2種のグランドピアノを用い、それぞれの特徴や歴史など解説を交えながら特有の音色、響きを楽しめるレクチャー付コンサート。今回は【PART①/小学生対象】、【PART②/大人向け】の2回を対象を分け開催した。 [出 演] 大井駿(ピアニスト) 高坂 はる香(ピアニスタ) [演奏曲] ・ショパースクワリョンフェルト：ウィーンの夜会 ・ラヴェル：組曲「クープランの墓」より ほか

## (3) 文化芸術・舞台技術支援(文化団体等)

### ア 企画職員及び舞台技術職員による助言と支援

#### 【舞台技術支援】

区 分	件数	実施日	参加者・受講者等	内 容
教育機関関係	2件	5月27日	34人(大学生)	鳥取大学地域学部对学生に対して、舞台技術解説と梨花ホールの施設見学会を行った。
		12月5日	22人(大学生)	鳥取大学地域学部对学生に対して、舞台技術講座を行った。
公共施設	2件	6月19日	2人(職員他)	公共施設の舞台技術担当者に対して、情報交換や助言を行った。
		8月26日	14人(施設職員)	鳥取県東部地区の公共施設の舞台関係者に対して舞台技術研修会を行った。

文化活動者	3件	6月8日	10人(劇団員)	鳥取市民劇場の関係者に対して、公演を行う際の舞台技術全般について実技も併せた研修会を行った。
		7月13日	11人(劇団員)	鳥取市民劇場の関係者に対して、公演を行う際の舞台技術全般について実技も併せた研修会を行った。
		11月29日 ～30日	1日目 16人 2日目 20人 (両日劇団員)	演劇サークル劇団あしあとに対して舞台技術全般について実技も併せた研修会を行った。
合計	7件		129人	

#### (4) プロデュース事業 (決算額 21,820千円)

##### ア 音楽《TCO 鳥取チェンバーオーケストラ事業》

STAGE 1

STAGE 2

STAGE 3

##### (ア) 室内楽セミナー

若年層を対象とした育成プログラムにて、若手弦楽活動者の技術や意欲をさらに育て伸ばす「スキルアップ」を目的にセミナーを実施した。室内楽セミナーでは、鳥取県出身・在住の演奏家で構成された「鳥取チェンバーオーケストラ」のメンバーを講師に迎え、県内外の小学生～一般の弦楽活動者を対象としてクラス分けを行い、3日間にわたって指導を実施し、最終日4日目には成果発表を行った。

催物名	開催日	開催場所	参加者数	講師
室内楽セミナー	7月24日 ～27日	とりぎん文化会館 イベントホール リハーサル室 第1～4練習室	初級 9人 中級 12人 一般 6人	竹田詩織、湯浅いづみ、時本さなえ 棚橋恭子、眞家利恵、時本野歩 中嶋寄恵、神庭智子
合計			27人	

##### (イ) 第6回定期公演

平成28年度事業で立ち上げた「鳥取県クラシック・アーティストオーディション」受賞者及び若手弦楽演奏家等、国内外で活躍する県出身プロ奏者を中心に構成する『鳥取チェンバーオーケストラ』の第6回定期公演を開催した。

催物名	開催日	開催場所	入場者数	内容
第6回定期公演	11月3日	とりぎん文化会館 梨花ホール	670人	鳥取県出身・在住奏者を中心に構成する室内合奏団「鳥取チェンバーオーケストラ」による弦楽アンサンブルコンサート。指揮者を置かないメンバーのみの演奏で、特別ゲストにラインホルト・フリードリヒを迎え、5曲を演奏した。 また、関連企画として吹奏楽部に所属する地元高校生にフリードリヒ氏によるトランペットクリニックを実施した。(参加者5名) 【プランニング・アドバイザー】 西川彰一 (NHK 交響楽団芸術主幹) 【出演者】 弦楽：鳥取チェンバーオーケストラ (19名) 特別ゲスト：ラインホルト・フリードリヒ

##### イ 演劇《プロデュース公演 U-18 シアタープロジェクト Act. 3》

STAGE 2

STAGE 3

##### (令和8年度公演準備)

令和8年度公演実施に向け「演劇台本書き方講座」で書き上げた戯曲3作品を公募したキャストでリーディング公演として披露し、同時に上演作品の選定を行った。

また、リーディング公演で選定した戯曲(「変わらないもの(仮)」)を上演に向けてブラッシュアップする指導を引き続き行うとともに、出演者オーディションを実施し、本番に向けた稽古を開始した。

催物名	開催日	開催場所	参加者数	講師
脚本オーディション& リーディング公演	7月13日	エースパック未来中心 リハーサル室	34人	[演出] 岡田達也 [上演作品] 「合縁奇縁」作：田中結子 「パーカー馬鹿」作：末宗はる 「変わらないもの」作：佐々井美緒 (8年度上演作品)

出演者オーディション	①12月27日 ②12月28日	①エースパック未来中心 セミナールーム1 ②米子市文化ホール イベントホール	①6人 ②12人	[合格者] 中野雪乃(八頭高校1年生) 永禮絵里桜(倉吉東高校2年生) 今石萌々音(鳥取東高2年生) 瀬尾奈々夏(米子西高校1年生)
------------	--------------------	-------------------------------------------------	-------------	--------------------------------------------------------------------------------

### ウ 舞踊《プロデュース公演 《新作バレエ「赤毛のアン」 エッセンシャル公演》

STAGE 1

STAGE 2

STAGE 3

令和6年度に制作上演したバレエ「赤毛のアン」を、鳥取県から発信する持続可能な作品制作の取り組みのひとつとして、小作品化し県内各地でアウトリーチ事業を展開することで、地域住民にとって気軽にバレエ(実演芸術)に触れられる機会の提供と、バレエの普及活動へと繋げることを目的とする。

また、活動者だけでなく県内の人材育成も目的とし、県内のバレエ講師がアウトリーチ作品の制作に深く関わる役割を担うことで、鳥取県の人材(ダンサー及び指導者)の更なる技術的成長と出演機会・創作機会の創出へと繋げる。

併せて、アウトリーチ公演の制作・実施に際し、令和8年度の県外公演の上演に向けて、事業の取り組みを広報することで、地方から発信する新たな文化芸術のコンテンツとしての魅力を伝える。

催物名	開催日時	開催場所	入場者数	内 容
バレエ「赤毛のアン」 エッセンス公演	①12月5日(小学生対象) 開演13:30 終演15:00	ハワイアロハホール 大ホール	①440人 ②260人	[振付・演出] 山本 康介 [音楽監督] 井田 勝大 [台 本] 森川 剛 [音 楽] 葛西竜之介 [出 演 者] 吉田周平 (元K-BALLET TOKYO) 中川 亮、山下 彩香、 大下 結美花、生田 絵美 ほか鳥取県ダンサー7名
	②12月6日(一般対象) 開演13:30 終演15:00			
	③令和8年2月20日(小学生対象) 開演10:15 終演11:45	米子市淀江文化セン ター さなめホール	③516人 ④341人	
	④令和8年2月21日(一般対象) 開演13:30 終演14:50			
	⑤令和8年2月23日(一般対象) 開演11:00 終演12:30	とりぎん文化会館 小ホール	⑤217人 ⑥139人	
	⑥令和8年2月23日(一般対象) 開演15:00 終演16:30			
合 計			1,913人	

### エ 古典・伝統芸能《とっとり伝統芸能フェスティバル》

STAGE 2

STAGE 3

これまで財団で取り組んできた「鳥取県青少年郷土芸能の祭典」と鳥取県主催の「とっとり伝統芸能まつり」を統合し、地域に根付く郷土芸能の伝承・発信を主軸とし新たな事業展開を行うことで、地域独自の文化継承に寄与するとともに、その素晴らしさを広く県民に伝え、郷土芸能への興味・関心を引き出すことを目指した。県内活動団体に大きな舞台での発表の機会を提供し、勇気と自信をもたらすとともに、相互交流による意識啓発に繋げた。

また、地域が一体となって郷土芸能を支援する環境づくり、後継者育成、県内郷土芸能団体の活性化、ネットワークづくりを図った。

催物名	開催日	開催場所	入場者数	備 考
とっとり伝統芸能 フェスティバル	令和8年 3月8日	エースパック未来中心 大ホール	907人	ホールを会場にした郷土芸能発表を行うとともに衣裳等の展示コーナーを設置し、郷土芸能に対する興味や関心を高めた。 【出演】 倉吉市立鴨川中学校「せきがねさいとりさし」 ※イノベザのため映像出演 泊貝がら節保存会「民謡『泊貝がら節』」 中大路だるま踊り保存会「だるま踊り」 勝部岩力おどり保存会「勝部岩力おどり」 会見小松谷盆踊り保存会 「会見小松谷盆踊り・バンパ踊り」 荒神神楽 菖風社「おろち退治」 湯所神社戯楽獅子舞保存会「因幡戯楽獅子舞」 (鳥取県伝統芸能功労団体賞)

(5) 市町村連携・交流プログラム (決算額 2,114 千円)

STAGE 2

ア 実演芸術市町村連携公演事業

本格的なホールでの鑑賞機会が少ない市町村在住者を対象に、市町村と協働して、質の高い実演芸術の鑑賞機会を提供することで、新規鑑賞者に開拓、潜在的な鑑賞者を掘り起こし、地域の文化芸術の発展と地域の活性化を図った。

また、協働を通じて、事業実施に伴うノウハウを伝えるとともに、文化芸術事業への関心を高めることで、市町村独自の取組の充実に繋げた。

事業内容	開催日	開催場所	入場者数	備考
Summer Concert ～サクソフォンとピアノが奏でるトリオの響き～	8月31日	江府町立奥大山江府学園 日野川校舎多目的ホール 【江府町】	76人	竹田歌穂 (サクソフォン) 田中卓也 (サクソフォン) AKIマツモト (ピアノ)
第8回カウベル合唱フェスティバル	10月11日	琴浦町生涯学習センター まなびタウンとうはく 多目的ホール 【琴浦町】	140人	Opera～s☆
茂山狂言会 in 日南町	12月8日	日南町総合文化センター さつきホール 【日南町】	245人	茂山千五郎家
大阪フィルハーモニー交響楽団 メンバーによる吹奏楽クリニック	令和8年 1月11日	エースパック未来中心 小ホール、リハーサル室、 練習室1・2	117人	【講師】 井上 登紀 (フルート) 伊藤 数仁 (ホルン) 篠崎 孝 (トランペット) 川浪 浩一 (チューバ) 井口 雅子 (打楽器) 井上 慎介 (オーボエ) 玄 宗哲 (クラリネット) 西村 菜月 (トロンボーン)
地域共生にじいろフェスタ	令和8年 3月7日	八東体育文化センター 遠見山アリーナ 【八頭町】	167人	打楽器アンサンブル'y'z
ことうらきっずコンサート	令和8年 3月15日	琴浦町生涯学習センター まなびタウンとうはく 多目的ホール 【琴浦町】	71人	佐々木まゆみ (ソプラノ) 小谷弘幸 (テノール) 吉田章一 (バリトン) 渡邊寛智 (指揮) 渡邊芳恵 (ピアノ) 宮崎貴良 (パーカッション)
合計		6件	816人	

(6) 教育普及プログラム (普及事業) (決算額 966 千円)

STAGE 1

ア 劇場へようこそプロジェクト

県内の小学校・義務教育学校5年生を招待し、ホール等の文化施設を会場として鳥取県にゆかりのあるアーティストによる音楽・舞踊・演劇・伝統芸能等の鑑賞公演を開催した。

令和7年度はその試行として、東部地区の学校を対象にとりぎん文化会館を会場に、コンサート鑑賞だけでなく、劇場マナーや会館の紹介、楽器体験やバックステージツアー等、文化芸術を身近に感じられる企画を実施した。

開催日	開催場所	参加者数	出演者
6月25日	とりぎん文化会館 梨花ホール	参加校4校 計258人	降旗貴雄(Vn./N響メンバー) 竹田詩織(Vn./TCOメンバー) 棚橋恭子(Va./TCOメンバー) 門脇大樹(Vc./TCOメンバー)
合計		258人	

(7) 人材育成プログラム (決算額 634 千円)

STAGE 1

STAGE 2

ア 舞台技術研修会

施設・専門設備及び舞台基礎解説や照明、音響設備の操作等の体験型研修会を通して、舞台芸術活動を行う裏方全体の質の向上に寄与することを目的とした舞台技術研修会を実施した。

開催日	開催場所	参加者数	内 容
5月6日	とりぎん文化会館 梨花ホール	5校 46人	東部地区高等学校演劇部員や顧問教諭を対象とした舞台技術（舞台・照明・音響）の解説及び実技を行った。
8月26日	鳥取市民会館 大ホール	5施設 14人	東部地区の公共施設の舞台技術担当者に対して、研修会を通して情報交換や助言を行った。
12月5日	とりぎん文化会館 小ホール	大学生 22人	鳥取大学地域学部の学生に対して、舞台技術基礎研修会を行った。
合 計		82人	

## イ 鳥取県劇場等職員セミナー

公立劇場等の職員や文化行政担当者を対象に、スキル向上・専門性強化・ネットワーク構築を目的としたセミナーを開催した。企画・運営は鳥取県文化施設協議会の加盟館によるプロジェクトチームが担い、共通プログラム、専門プログラム、グループ討議を通じて基本的な考え方を共有し、現場の課題解決や情報共有の活性化を図った。（共催：鳥取県文化施設協議会、鳥取県）

開催日	開催場所	参加者数	内 容
2月3日	エースバック 未来中心 (小ホール・ リハーサル室)	67人	<p>[プログラム1] 「劇場職員が知っておくべき合理的配慮について」 講師：鳥取県福祉保健部 ささえあい福祉局障がい福祉課 岩部 友美 氏 / 吉村 龍斗 氏</p> <p>[プログラム2] 「広報媒体はどれにしよう…?～方法論から学ぶ広報初級編～」 講師：愛知県芸術劇場企画制作部 小出 充訓 氏</p> <p>[プログラム3] 「来年度のラインナップ決まりました!～広報計画を実際に作ってみよう!～」 講師：愛知県芸術劇場企画制作部 小出 充訓 氏</p> <p>[プログラム4] 「取り残されないLED改修計画～導入館の実情を学ぶ～」 講師：堺市民芸術文化ホール 荒川 潔 氏</p> <p>[プログラム5] 「クレーム対応研修～賢者は経験に学ぶ。百聞は一験に如かず～」 講師：近江八幡市文化会館事業プロデューサー 橋本 恭一 氏</p>

## (8) 県内公立文化施設及び関係機関等連携事業

### ア (公社)全国公立文化施設協会中四国支部委員館

鳥取県の代表館として、支部委員会（年3回）、研修会（業務管理研究会、アートマネジメント研修会、技術職員研修会）、調査・研究のための部会（経営環境部会、事業環境部会、特別部会）に関する事など、各支部委員館と連携して適正かつ円滑に中四国支部の運営を行うとともに、当協会の副会長に関する業務を行った。

[参考] 令和2年2月から県民文化会館館長が(公社)全国公立文化施設協会の副会長に就任。

### イ 鳥取県文化施設協議会会長館（事務局事務）

総会の開催及び鳥取県劇場等職員セミナーに係るプロジェクトチーム（加盟館で構成）による内容の検討・開催、加盟館への情報提供など、当協議会に関する事務・事業の運営を行った。

## 3 倉吉未来中心管理運営事業【決算額 255,668千円】

### (1) 施設の貸与事業（公益目的事業に係る施設貸与：50.0%）

#### ア 管理事務

- (ア) 施設設備の維持管理に関する事
- (イ) 利用の許可に関する事
- (ウ) 利用者の応接に関する事
- (エ) 管理状況の報告に関する事

#### イ 利用料徴収事務

- (ア) 利用料の調定に関する事
- (イ) 利用料の収納及び還付に関する事
- (ウ) 利用状況の報告に関する事

## (2) 未来つながるプロジェクト（決算額 5,230 千円）

### STAGE 1

「人と人との交流促進及び地域の活性化」という施設の設置目的の達成と、中部地区の文化振興を目指し、継続的に「未来つながるプロジェクト」に取り組んだ。本プロジェクトでは、実演芸術（舞台芸術）の持つ力や施設の特徴を活かし、これまでの取組を検証・ブラッシュアップしつつ、県立美術館等の周辺施設やアーティスト、活動者、中部地区1市4町、様々な団体や機関とともに、地域活性の礎となる心豊かな「ひとづくり」と活力ある「まちづくり」を目指した。

### ア 将来を担う子供たちへの取組

#### (ア) ハッピーマイルコンサート

倉吉未来中心プロデュースによる乳幼児から鑑賞可能な子ども向けコンサートなどをインリーチ・アウトリーチの両面で開催することで、地域の将来を担う子ども達が等しく実演芸術に触れ、親しむ機会を提供した。

#### ①インリーチ編

催物名	開催日	開催場所	入場者数	内 容
たいけん EXPO	5月3日	エースパック 未来中心 (館内各所)	1,058人	[出演] 音楽・演劇・ダンス等の地元活動者多数 [内容] 「ダンス」「演劇」「歌手」などの体験ワークショップとミニコンサート等で構成したゴールデンウィークキッズイベント
Relaxation Concert	7月17日	エースパック 未来中心 小ホール	76人	[出演] 岡野志穂、吉持恭子 [内容] パイオリンとピアノデュオによる妊娠中の方や家庭で育児に励む方を対象としたコンサート
福祉連携プログラム 視覚障がい者向け コンサート	12月7日	エースパック 未来中心 リハーサル室	34人	[出演] 西谷友里、岸本聖華、山内菜央 [内容] サックス・ピアノ・マリンバトリオによる視覚障がい者の方とその家族・介添者を対象としたコンサート
ハッピーマイルニューイヤー コンサート	1月12日	エースパック 未来中心 大ホール	467人	[出演] 打楽器アンサンブルz、佐々木まゆみ [内容] 打楽器アンサンブルと声楽によるキッズニューイヤーコンサート
合 計			1,635人	

#### ②アウトリーチ編

催物名	開催日	開催場所	入場者数	内 容
ハッピーマイル コンサート in 三朝町	9月18日	三朝町総合文化 ホール	町内2園 85人	[出演] 岡野志穂、各務美香、岡野光 [内容] ヴァイオリン・ピアノ・ドラムトリオによる三朝町内こども園・保育園児向けコンサート
ハッピーマイル コンサート in 湯梨浜町	10月22日	ハワイアロハホ ール	町内8園 202人	[出演] 岡野志穂、各務美香、岡野光 [内容] ヴァイオリン・ピアノ・ドラムトリオによる湯梨浜町内こども園・保育園児向けコンサート
ハッピーマイルコンサート in 北栄町	11月6日	大栄農村環境 改善センター	町内4園 118人	[出演] 岡野志穂、各務美香、岡野光 [内容] ヴァイオリン・ピアノ・ドラムトリオによる北栄町内こども園・保育園児向けコンサート
ハッピーマイルコンサート in 琴浦町	11月26日	まなびタウン とうはく	町内7園 228人	[出演] 西谷友里、岸本聖華、山内菜央 [内容] サックス・ピアノ・マリンバトリオによる琴浦町内こども園・保育園児向けコンサート
福祉連携プログラム 児童養護施設向けコンサート	12月25日	因伯子供学園	60人	[出演] 西谷友里、岸本聖華、山内菜央 [内容] 施設の子供達を対象としたサックス・ピアノ・マリンバトリオによるクリスマスコンサート
合 計			693人	

### イ 交流促進・賑わい創出の取組

#### (ア) みらい楽演祭

地域における交流促進・地域活性化拠点及び文化芸術振興拠点として、施設の特徴を活かしながら、年齢を問わず気軽に実演芸術に触れる機会の創出を図り、施設の賑わいの創出と活力あるまちづくりへと繋げた。

催物名	開催日	開催場所	入場者数	内 容
Friday Night Concert	7月18日	エースパック未来中心 小ホール	74人	[出演] 湯浅いづみ、山川智馨 [内容] カジュアルスタイルでのピアノ・ヴァイオリンデュオコンサート

「大阪フィルハーモニー交響楽団 ハッピーニューイヤー コンサート2026」 ウェルカムコンサート	令和8年 1月10日	エースパック未来中心 アトリウム	※オープン スペースのた め未計測	[出演] 中部地区中学校・高等学校吹奏楽部合同バンド [内容] 「大阪フィルハーモニー交響楽団ハッピーニューイヤーコンサート 2026」の開場時間を利用したウェルカムコンサート
合 計			74人	

### (イ) 施設体験ツアー

地域における文化芸術振興拠点として、様々な実演芸術の上演により感動や潤いをもたらす場としてのホールの魅力や役割、そこで働く職員の仕事に触れる企画を通じ、地域住民により倉吉未来中心を身近に感じ、愛着を持ってもらえることを目指した。

催物名	開催日	開催場所	参加者数	内 容
ホール探検ツアー	8月23日	エースパック未来中心 大ホール	39人	謎解きを絡めた大ホール見学、舞台機器操作体験
合 計			39人	

## ウ 活動支援の取組

### (ア) ワークショップCAMP!

演劇的手法を用いた様々なワークショップをプロの演出家や地域のアーティストとともに企画・実施し、社会とアートをつなげ、地域課題解決の糸口を探る。

回数	開催日	開催場所	参加者数	内 容
キックオフ 鳥取の演劇人で 交流会	6月7日	エースパック未来中心 リハーサル室	20人	[講師] 福田修志 [内容] 演劇活動者を対象とした、演劇が持つ力や 演劇WSの意義を知るためのキックオフイベント
Part1	8月8日 ～11日	エースパック未来中心 小ホール	71人	[講師] 福田修志、有門正太郎、岩崎正裕 [内容] 活動者を対象とした、プロの演出家による地 域課題解決をテーマとした演劇WS 考案に向けた講 義、社会人向けコミュニケーションWS、一般親子向 けWSの実践
Part2	2月14日 ～16日	エースパック未来中心 大ホール（舞台上）、 フリースクールS	72人	[講師] 福田修志 [内容] 活動者を対象としたプロの演出家による地域 課題解決をテーマとした演劇WS 考案に向けた講義と ブラッシュアップ、一般親子向けWSの実践、フリー スクールへのアウトリーチ
合 計			163人	

### (イ) 舞台技術ワークショップ

舞台技術に興味のある一般の方を対象に、「舞台」「音響」「照明」などの舞台技術に関する基礎知識の習得を目的とするワークショップを行い、舞台現場を支える人材の育成を目指した。

回数	開催日	開催場所	参加者数	内 容
第1回	5月17日	エースパック未来中心 大・小ホール	34人	高校演劇部員を対象とした舞台技術基礎講座
第2回	8月5日 ～6日	エースパック未来中心 大ホール	63人	演劇公演時の音響（音作り等）をテーマとした講座
合 計			97人	

### (ウ) 舞台技術支援

県内の文化芸術活動の発展のため、蓄積した舞台技術経験やノウハウを生かし、文化芸術団体やアマチュア活動者、施設利用者等のもとより、文化・教育に係る行政機関や文化施設などを対象に、技術資料の提供やアドバイス等を行うとともに、学校や教育機関とも連携し技能や知識習得の機会を設け、将来に繋がる人材の育成を図った。

区 分	実施日	内 容
文化施設	4月23日	舞台技術業務仕様書の作成方法
文化活動者	12月4日～9日	音響資料(書籍)の貸出
教育機関	令和8年 1月9日	特殊建築物であるホールの見学、舞台設備(機構、照明、音響)紹介、機械設備(空調、 消防)紹介、デジタル音響試聴
合 計	3件	

#### 4 鳥取県文化振興財団文化振興事業基金事業

【決算額 1,075 千円】

鳥取県からの基金造成事業補助金の交付を受け、県民の多様化、高度化する文化への志向に応え、県民文化の向上に寄与するため、文化芸術事業の実施経費等へ充当し活用した。

##### ア 県補助金収入

令和7年度鳥取県立県民文化会館基金造成事業補助金	交付なし
令和7年度鳥取県立倉吉未来中心基金造成事業補助金	13,869,000円

##### イ 基金の活用状況

文化芸術事業費（とりアート実行委員会等事務局）への充当 1,074,125円

#### 収1：県民が広く利用する公の場を提供することにより、県民の様々な活動の場を支援するための事業

指定管理者として、鳥取県から委託を受け、協定書に基づき、県民が広く利用する公の施設の受託管理者として施設の管理運営を行い、施設の貸与について、文化振興に関する目的及び文化を通じた人と人との交流目的以外で、県民の様々な活動の場を提供しました。

- 1 鳥取県立県民文化会館の管理運営の受託のうち公益目的事業以外の施設貸与：50.0%
- 2 鳥取県立倉吉未来中心の管理運営の受託のうち公益目的事業以外の施設貸与：50.0%

#### 法人の管理運営

公益財団法人鳥取県文化振興財団の事務・事業の適正かつ円滑な運営を行いました。 【決算額 6,306 千円】

- 1 資産の管理に関すること
- 2 評議員会に関すること
- 3 理事会に関すること
- 4 事業計画、報告及び収支予算、決算に関すること
- 5 人事管理、給与関係事務に関すること
- 6 会計経理及び契約に関すること
- 7 関係機関との連絡調整に関すること
- 8 人材育成に関すること
- 9 その他、財団の事務処理に関すること

#### 改修工事等の概要

県民文化会館、倉吉未来中心の建物や各設備は、経年劣化による老朽化が年々進んでいることから、利用者の安全確保と、従来の利用形態にとらわれない多様なニーズに対応するため、優先順位を設定し、一般照明LED化、電気設備、消防設備、AVシステム、屋根（防水）、舞台設備改修（照明、音響、映像）、バリアフリー改修（エレベータ新設、ハートフル駐車場・スロープ屋根新設）を計画的に行うこととしている。

県民文化会館フリースペースに新設されるエレベータについては、ホール棟への移動を円滑にするバリアフリー化に加え、エレベータと一体となる大型デジタルサイネージを情報発信のタワーとして機能するよう計画され、ホール棟への影響のないよう工事を実施した。

また、倉吉未来中心においては、開館から24年を迎えており経年劣化による改修工事が増加しており、空調設備改修の他、多数工事作業を行うが催事に影響のないよう休館日を中心に実施した。

なお、各工事は鳥取県の予算により執行されるものである。

区分	工事種別	工期	備考
県民文化会館	フリースペースエレベーター新設工事 (デジタルサイネージ新設、止水工事含む)	令和7年12月～令和8年6月(予定)	
	ハートフル駐車場・スロープ改修工事	令和8年1月～3月	
	梨花ホール映像設備機器更新	令和8年1月	
	受変電設備改修工事(高圧盤)	令和8年1月	
	梨花ホール楽屋トイレ	令和8年1月	
	練習室ピアノオーバーホール	令和7年12月	
	防火シャッター改修	令和7年9月	
	自動扉・排煙設備改修	令和7年10月～令和8年2月	
	時計設備改修	令和7年10月	
	レストラン厨房機器更新	令和7年11月	
	受変電設備改修(低圧盤)	調査・設計のみ	令和9年度工事
	舞台照明設備改修	実施設計のみ	〃
	舞台音響設備改修	〃	〃
	ITV設備	〃	令和8年度工事
	換気装置改修	〃	〃
倉吉未来中心	駐車場交通安全施設整備業務	令和7年8月～9月	
	セミナー棟屋上防水改修工事	令和7年8月～令和8年6月末(予定)	
	小ホール屋上パラペットほか改修工事	令和7年6月～12月	
	上水用給水加圧ポンプ取替業務	令和7年8月	
	照明設備LED化改修工事	令和7年9～10月	
	屋外空調機整備業務	令和7年10月～12月	
	北入口自動扉エンジン装置更新業務	令和7年11月	
	セミナールーム7AVシステム導入業務	令和7年8月～9月	
	ホール幕類更新及び大ホールブリッジ改修業務	令和7年6月～令和7年1月	
	小ホール映像設備更新業務	令和7年8月～令和8年3月	
	大ホール録音再生機器更新業務	令和7年8月～令和7年9月	
	練習室2床改修ほか工事	令和7年11月～12月	セミナー3他カーペット貼替含む
	第1駐車場歩道補修工事	令和7年11月～12月	
	電気室ほか冷暖房設備更新工事	令和7年12月～令和8年1月	
	非常放送設備更新工事	令和7年1月～2月	
	マーカスドア整備業務	令和7年11月	
	スプリンクラーヘッド更新業務	令和8年1月～2月	